

令和六年度 奈良県教育長賞

税のありがたみ

育英西高等学校2年 米倉 美菜

私は小学生の時から背が低く、常に一番前でした。実際私も両親も気にしていて、小児科で相談していましたが、成長曲線に入っているのも今の所心配ないのではと言われていました。しかし、小学4年生のお正月に親戚が集まった際に、叔父さんが、念のために専門的な病院で診てもらったら良いかもしれないねと言われ、私は成長クリニックに行くことになりました。

2日間かけて検査をした結果、私は成長ホルモンの分泌が悪く、治療が必要と診断され、成長ホルモン注射を打ち始めることになりました。はじめは毎日の注射が嫌で早くやめてしまいたいと思っていましたが、その注射のおかげで二十cmも身長を伸ばすことができました。ホルモン注射には感謝しています。

治療を始めたときはホルモン注射も値段も知りませんでした。しかし、最近注射1本十万円と聞きました。一カ月に2、3本は使用していましたが、医療費助成がなかったら、保険適用治療であっても年間約九十万円もかかると言われました。3、4年程治療を続けていたので、医療費を考えるとぞっとします。医療費助成にはすごく助けられました。

私達が風邪をひいたときにもこの医療費助成により、五百円で診察してもらうことができたり、予防接種を無料で受けることができます。これは、普段私達が払ったり、親が払ってくれている消費税や所得税などのお陰です。税金がなく、医療費すべてが自己負担になると病院に行けなくなる人も出て来ます。特に高額な治療費が掛かる場合は尚更です。

私は成長ホルモン注射の治療はすでに終わりましたが、今度は指定難病になってしまったため、現在は小児慢性特定疾病医療費助成を申請しています。

元気で病院に行く機会がなかった時には医療費助成の存在を知らず、税金は必要なの？誰が使ってるの？消費税+%なんて高すぎと思っていましたが、この税金のお陰で救急車が無料だったり、私達の生活、健康が守られていると思いました。

また、医療だけでなく、教育や福祉など多くの分野で税金は私たちの生活を支えています。例えば、公立学校では授業料が無料であり、必要な教科書や教材も無償で提供されています。これにより、全ての子どもたちが平等に教育を受けることができます。さらに地域の公共施設や図書館なども税金によって運営されており、誰もが自由に利用できる環境が整っています。これらの施設は、私たちの知識や文化の向上に大きく貢献しています。これらのことを考えると、税金は単なる負担ではなく、私たちの生活を支えるための重要な要素であることが分かります。私はこれからも税金をしっかりと納めることの大切さを心に留め、感謝の気持ちを持って生活していきたいと思えます。